

アメリカへの学位留学について

小椋郁馬

一橋大学 社会学研究科

明治大学 学際系総合研究 A

2024 年 7 月 22 日

A little bit about me...

- 氏名：小椋郁馬 (おぐら いくま)
- 経歴：東京大学法学政治学研究科 (修士 2 年 + 博士 1 年半)
 - Georgetown University, Ph.D. in Government (2016–22)
 - 茨城大学人文社会科学研究科 講師
 - 一橋大学社会学研究科 専任講師
- 専門：政治行動論、アメリカ政治
- 個人 HP [[リンク](#)]、researchmap [[リンク](#)]

今日の話

- アメリカの大学で Ph.D. をとるきっかけ、出願準備、留学中の過ごし方についての、個人的な体験談
 - ▶ 修士での留学や交換留学と同じこと、異なること
 - ▶ 基本的には $n = 1$

学位留学のきっかけ

- 修士論文のテーマ：アメリカの有権者におけるイデオロギー的分極化
- 東大だと、(当時は) 計量分析を用いたアメリカ政治研究にアドバイスがもらえなかった
- 選択肢：交換留学 or 学位留学
- Sean Richey 先生 (Georgia State) や、Michael Bailey 先生 (Georgetown) の授業を受け、学位留学したいと思うように

出願準備 (1)

- テストスコア：TOEFL、GRE
 - ▶ お金と時間がかかる
- Statement of purpose
 - ▶ なぜ当該プログラムに入りたいのか？ 入って何がしたいのか？
- Writing sample
 - ▶ 研究能力を示すための論文
- Recommendation letters
 - ▶ 推薦状、普通は3通必要

出願準備 (2)

- (少なくとも政治学 Ph.D. では) TA や RA をやることで、大学から給与 (stipend) がもらえ、学費が免除される
 - ▶ 大学によるが、通常は5年 (+ α) のパッケージ
 - ▶ ただし、夏休み (5-8月) 分は別途お金を確保する必要があるケースが多い
- オプションとして、留学奨学金への応募
 - ▶ フルブライト奨学金 [[リンク](#)]
 - ▶ 日本学生支援機構 (JASSO) [[リンク](#)]
 - ▶ 民間財団による奨学金
 - ★ 船井情報科学振興財団 [[リンク](#)]
 - ★ 平和中島財団 [[リンク](#)]
 - ★ ...

留学先について



- Georgetown University
 - ▶ Washington D.C.にある、イエズス会系の大学
 - ▶ いわゆる「文系」が強い
- Why Georgetown?
 - ▶ (合格したのがジョージタウンだけだった…)
 - ▶ (アメリカ政治の) faculty の数が多い
 - ▶ D.C. は治安のいい街

留学中の過ごし方 (1)

- 最初の2年はコースワーク
 - ▶ 週3-4コマ
 - ▶ 1コマあたり、毎週150-250ページ分の英文を読む必要アリ
- 残り3年 (+ α) で博士論文を書く
 - ▶ comprehensive examination を受ける → Ph.D. candidate に
 - ▶ \rightsquigarrow 博士論文の構想を立てる + dissertation committee に入ってもらい先生を決める
 - ▶ \rightsquigarrow dissertation prospectus defense
 - ▶ \rightsquigarrow 博士論文の執筆 + 就職活動
 - ▶ \rightsquigarrow dissertation defense

留学中の過ごし方 (2)



- 基本的には週末も勉強／研究…だが、たまには気晴らしも必要！
- スポーツ観戦、美術館／博物館巡り、街歩き、旅行…

留学中の過ごし方 (3)



- アメリカで外食すると、お金がかかる…
- 基本は自炊！

学位留学 Pros & Cons (1)

- 個人的には、ジョージタウンで Ph.D. をとってよかったと思っているが…
- 他人にアメリカでの学位留学を勧めるかというと、ちょっと微妙なところも
 - ▶ 時間がかかる
 - ★ 3-4 年で終わられる人もいるが、通常は 6 年程度かかる
 - ▶ 精神的には厳しい面もある
 - ▶ アメリカ生活が合わない人もいる (食事、文化、人種差別、治安…)
 - ▶ (日本におけるアメリカ政治研究と、アメリカにおけるアメリカ政治研究の違い)

学位留学 Pros & Cons (2)

- アメリカで学位をとるメリット
 - ▶ 海外の企業や国際機関に就職したい場合、日本の学位よりも有利
 - ▶ コースワークや TA の経験を通じて、専門分野 (及びその隣接領域) に関する知識を得ることができる
 - ★ 「アメリカで行われているアメリカ政治研究」について体系的に知ることができたのは、アメリカ政治研究者としては貴重な経験
 - ★ 今比較政治や投票行動論、計量分析の授業を教えられるのは、コースワークや TA で得た知識があるから
- アメリカに留学すると…
 - ▶ アメリカの政治や社会に関する解像度が上がる？
 - ★ ある程度はそう
 - ★ ただ、アメリカの大学で、トランプ支持者に会うことはあまりない
 - ▶ 英語ができるようになる？
 - ★ 日本にいるときよりはできるようになったけど…